

「Sea Japan 2024」 / 「Offshore & Port Tech 2024」 後援、エンジニアリング協会セミナー開催および展示のお知らせ

「Sea Japan 2024」および併設展「Offshore & Port Tech 2024」は2024年4月10日(水)から12日(金)までの3日間、東京ビッグサイトにて開催されました。

「Sea Japan」は1994年から開催しております海事業界に携わる世界の企業、団体が一堂に会する国内最大級の国際海事展示会であり、2024年で30周年を迎えます。

今回より「Offshore & Port Tech」を併催し、オフショア・港湾関連技術も誘致して、これまで対象としていた造船・船用工業をはじめとした海事関連業界に加え、海の資源・エネルギーや海洋開発、港湾技術など、関連産業による垣根を超えた国際的な技術・情報交流の場を提供することで、産業振興および人材育成、情報公開などを推進し、国内の海事・港湾業界が世界で更なる地位の向上を実現することを目的に開催されました。当協会はこの展示会の趣旨に賛同し、後援しています。

参加人数：4月10日(水) 9,436名、11日(木) 10,621名、12日(金) 9,926名、3日間合計 29,983名。

4月10日(木) 10時より、オープニングセレモニーが開催され、前野専務理事は来賓者として招待され、テープカットに参加しました。

当協会は、主催者であるインフォーマ・マーケット・ジャパン株式会社と共催して「エンジニアリング協会セミナー：次世代を担う洋上風力発電の人材育成」を開催しました。参加者は定員150名に対して、立ち見も含めて盛況でした。

【講演内容】

- ①洋上風力発電に関する世界と日本の見通し：織田 洋一（長崎大学）
- ②洋上風力分野における産業界と大学が一体となった新たしくみづくり：森田 孝明（長崎大学）
- ③長崎海洋アカデミーにおける人材育成の取組：中野 俊也（長崎海洋アカデミー）

また、展示ブースも展示会場に設けられ、来場者に当協会の取り組みなどを広く紹介する役割を果たしました。

● セレモニー テープカット



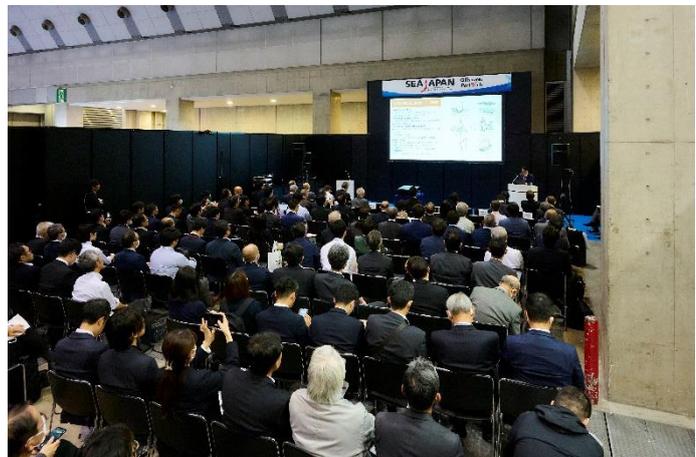
- ENAA 展示ブース (準備中)



- セミナー開催 (司会)



- セミナー講演



- 会場風景

